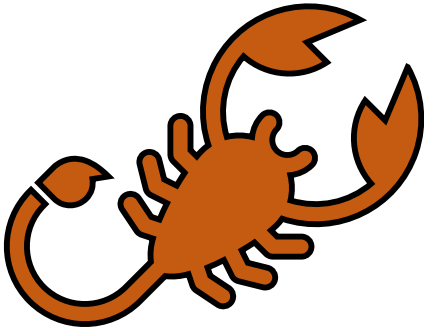


さそり と かえる
サソリ と カエル



JAPN1231 Tadoku Spring 2023

文：アストレー・アンドルー (Andrew Astre)

Level 1

Graphics made with Microsoft 365 Commons Library

みずうみ さそり かえる

湖にサンリとカエルがいました。

みずうみ みず あお

湖の水は青かったです。

い

サンリは言いました。

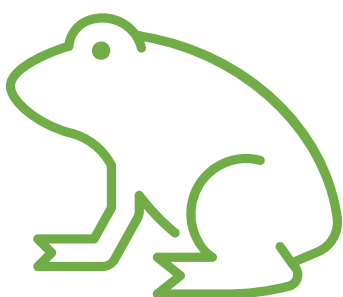
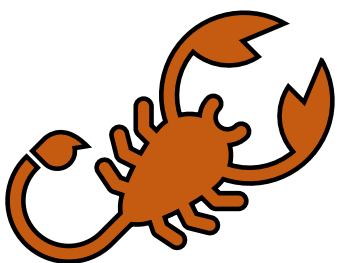
みずうみ わた

「カエルさん、湖を渡りたい。家はある所にあります。」

いえ

およ

「でも、サンリさんは泳ぎません。」



サソリは考えがありました。

かんが

みずうみ わた

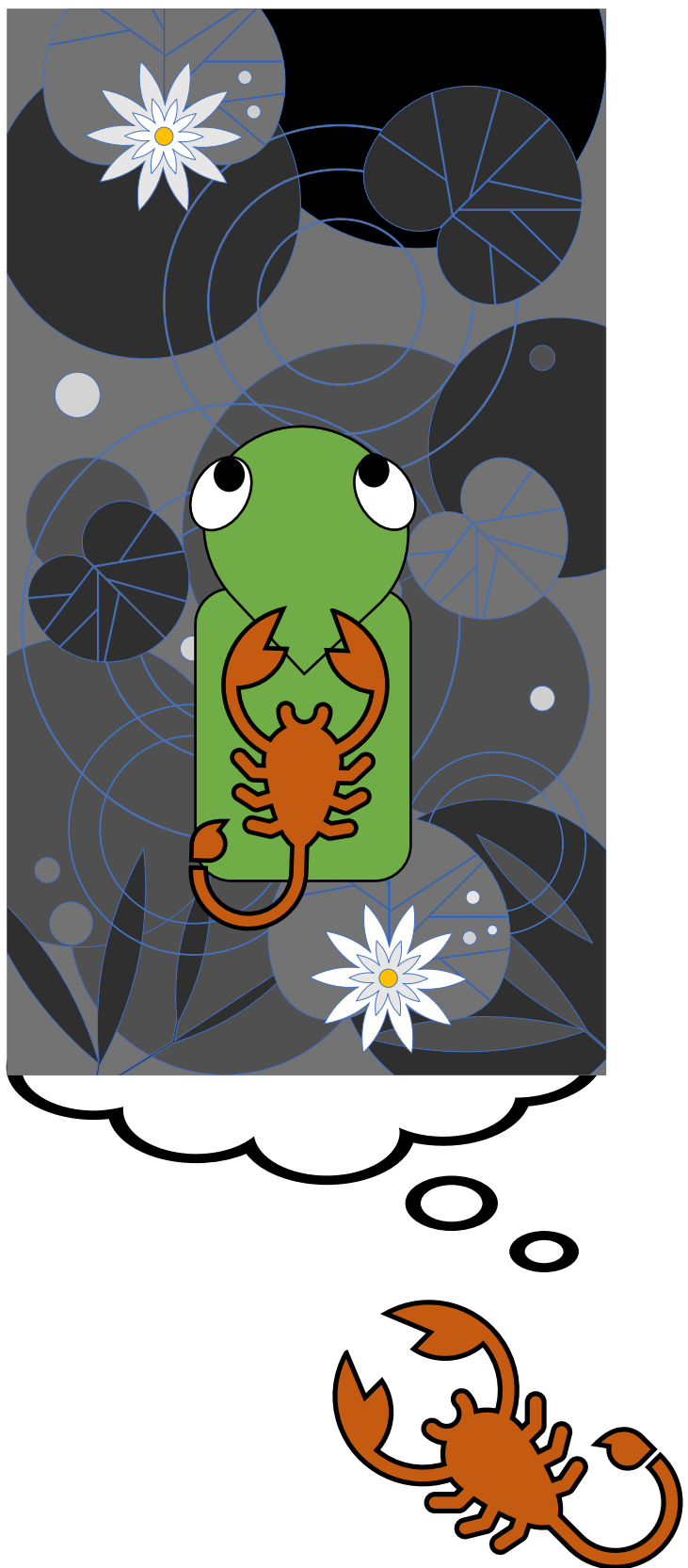
「湖を渡りますように、私はカエルさんの上に行きます。」

わたし

うえ

いっしょ みずうみ わた

「そうか。そして、一緒に湖を渡れます。」



カエルも考えがありました。

かんが

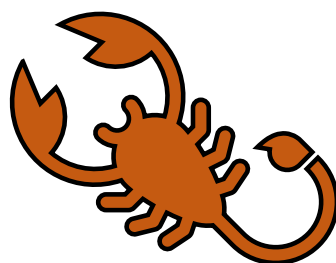
「サンリさんは私を刺しますか。」

わたし さ

「いいえ！刺しません！カエルさんは友達ですよ。」

さ

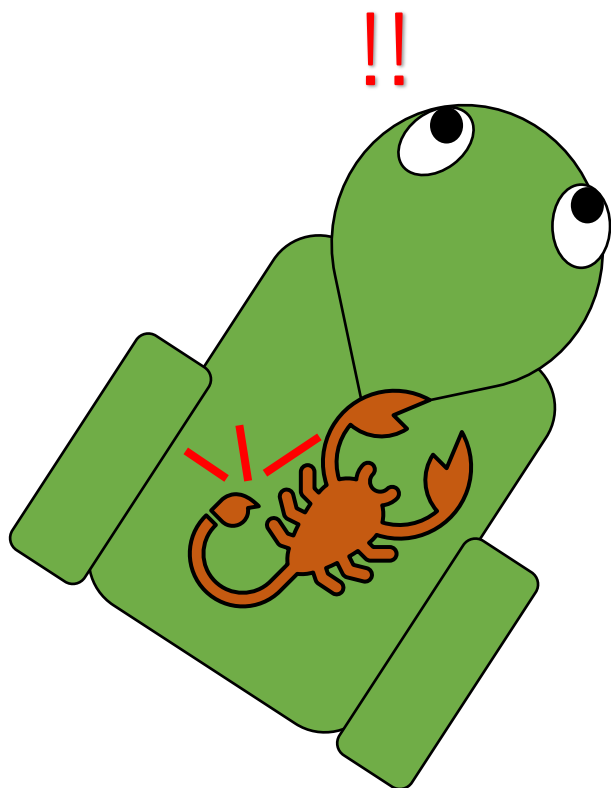
ともだち



みずうみ うえ い
サソリとカエルは湖の上に行きました。

みず あお
水はまだ青かったです。

なに
そして、サソリは何をしましたか。



さ
サソリはカエルを刺しました。

カエルは言いいました。

「ああ！どうして刺さしましたか。今いま、一緒いっしょに死しにます。」

「ごめんなさい。自然しぜんです。」

サンリとカエルは死にますか。

・
・
・

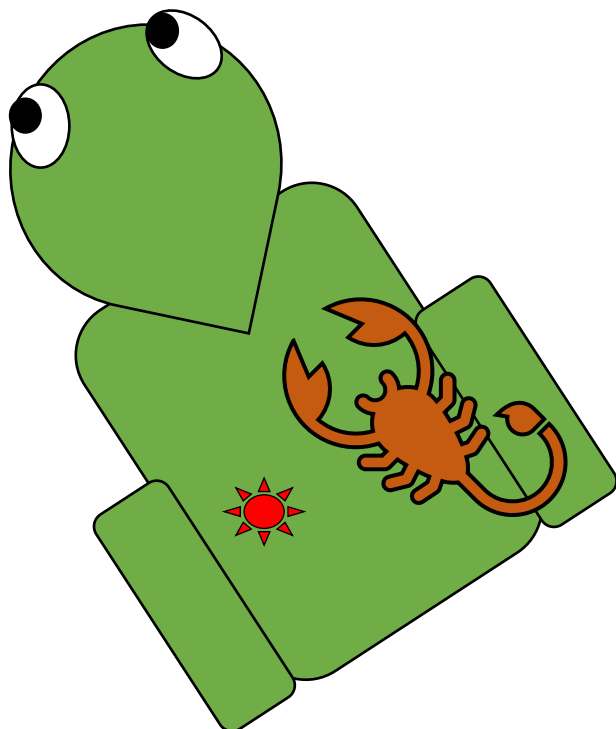
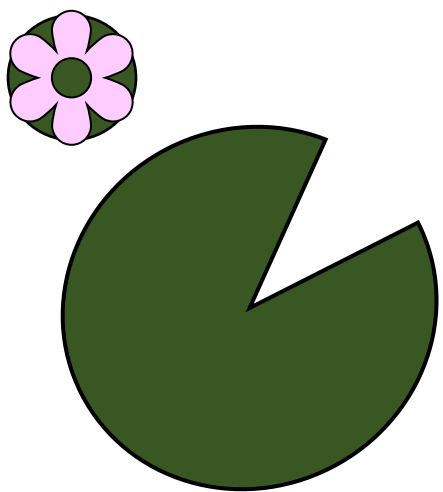


「見て！」
み

サソリはリリーパッドを見ました。
りり ぱっど み

リリーパッドは近かった。
ちか

ゆっくり、リリーパッドは近づきました。
ちか



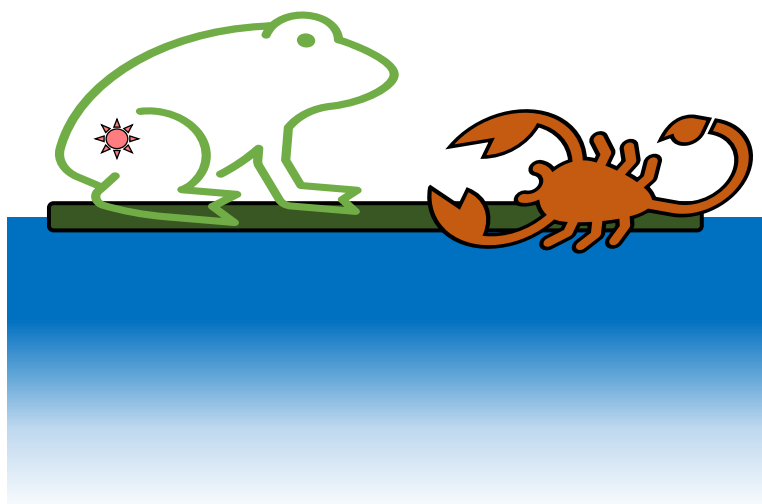
そして、リリーパッドはとても近かった。

ちか

リリーパッド

サンリとカエルはリリーパッドの上に行きました。

死にませんでした！



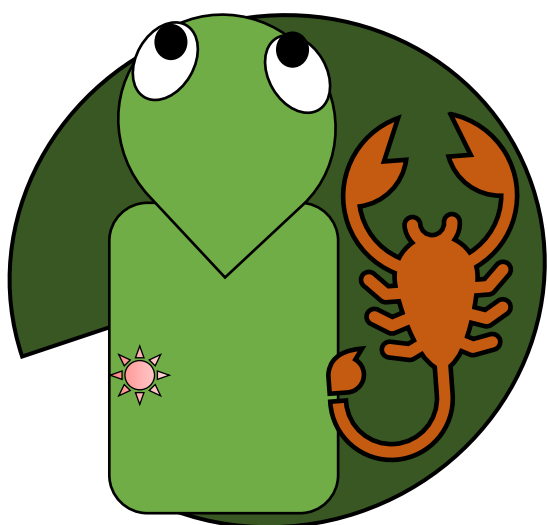
サソリは言いました。

「カエルさん、ごめんなさい。刺すのは自然です。考えませんでした。」

未来に、考えます。またごめんなさい！」

カエルはいいました。

「大丈夫、サソリさん。じゃ、リリーパッドの上で泳ぎましょう。」



湖の水は青かったです。